資料－22

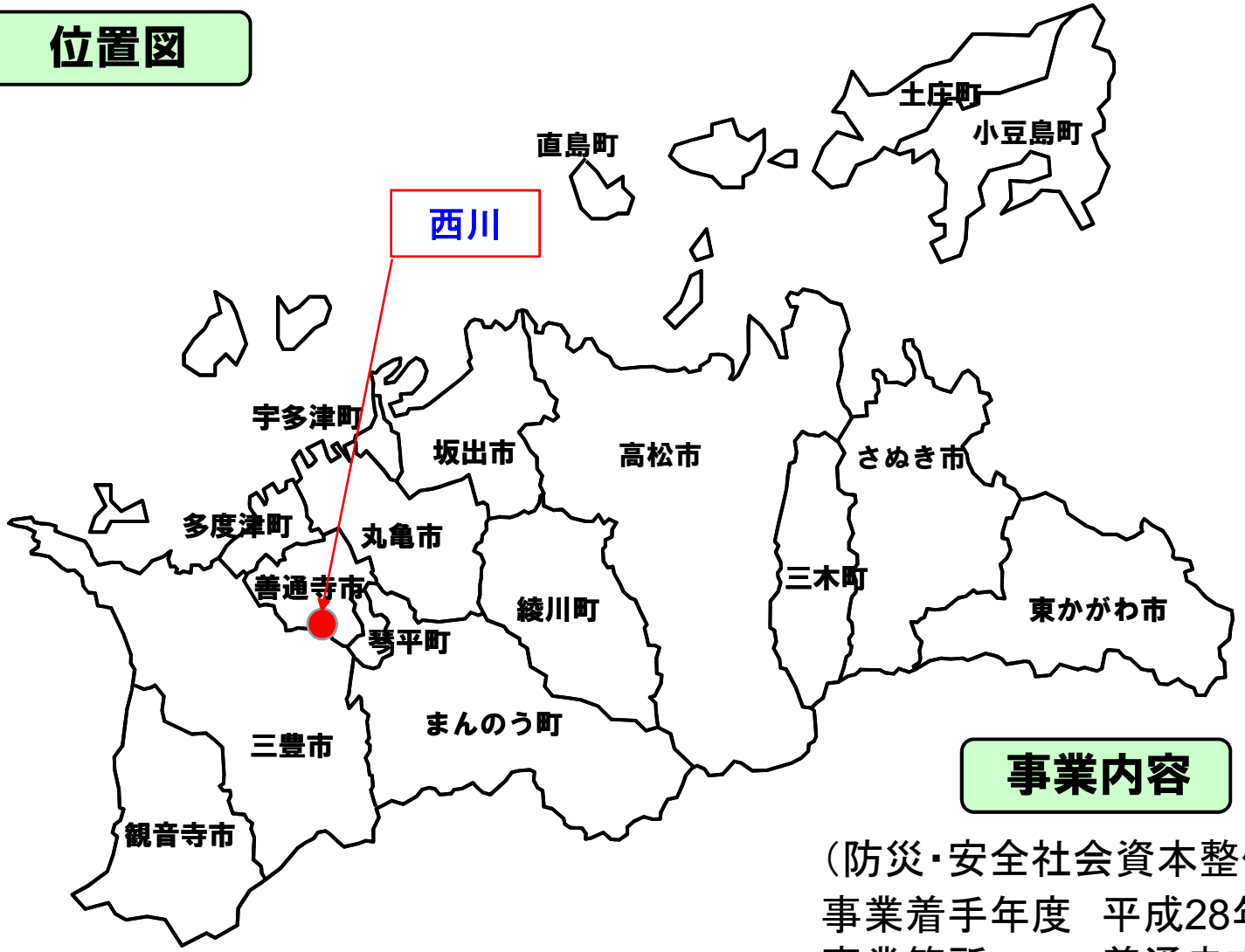
新規事業採択時評価対象事業

事業間連携砂防等事業　西川

香川県　河川砂防課

◇１．事業の概要

位置図



事業内容

（防災・安全社会資本整備交付金）

事業着手年度	平成28年度
事業箇所	善通寺市大麻町
事業費	320百万円
実施内容	砂防堰堤1基、 渓流保全工130m

◇1．事業の概要

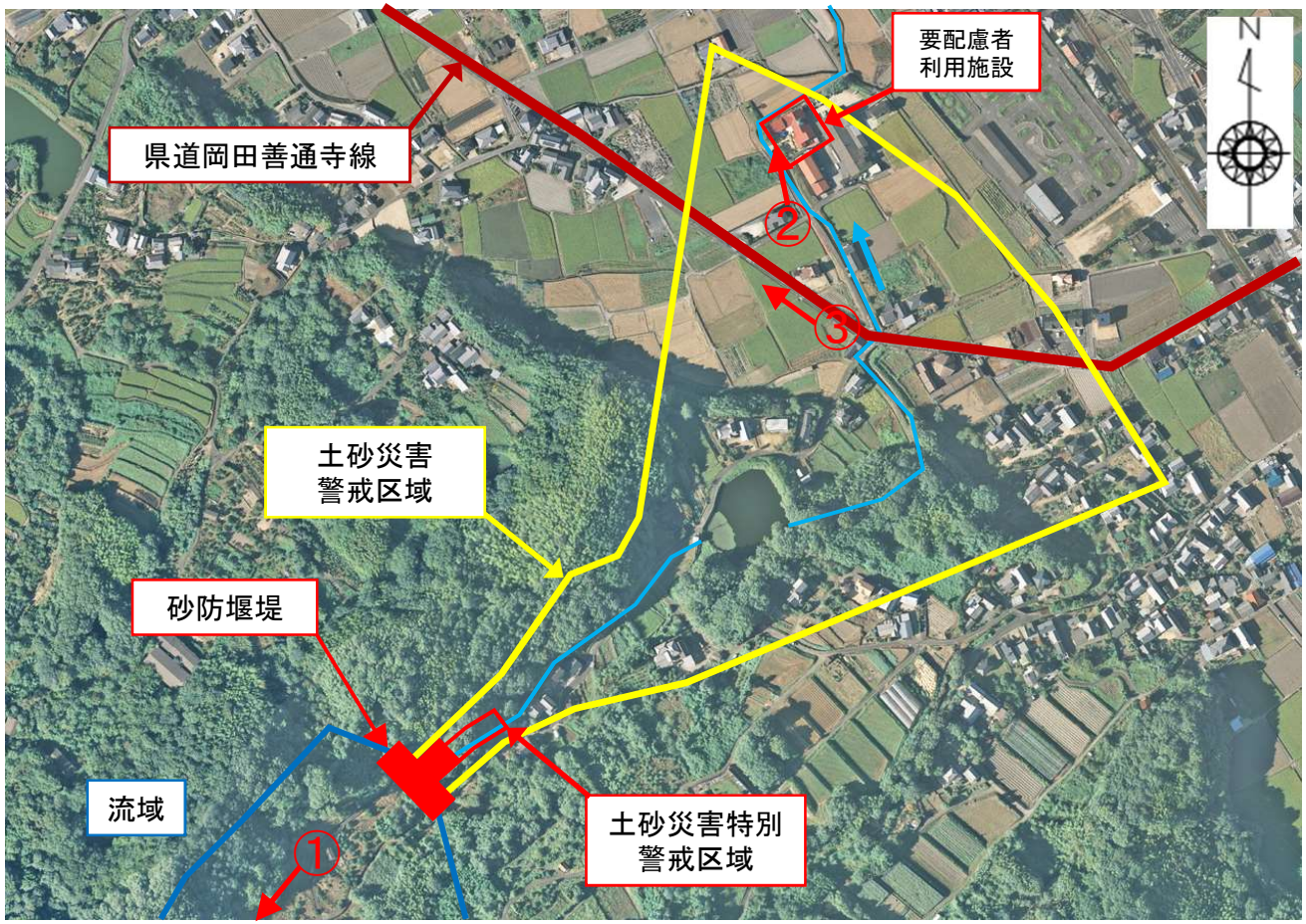
流域の概要

◇1．事業の概要

保全対象

事業の主な保全対象

- ・人家　20戸
- ・要配慮者利用施設　1施設
- ・県道岡田善通寺線　360m



①渓流の荒廃状況
平均の渓床勾配は1/4.4

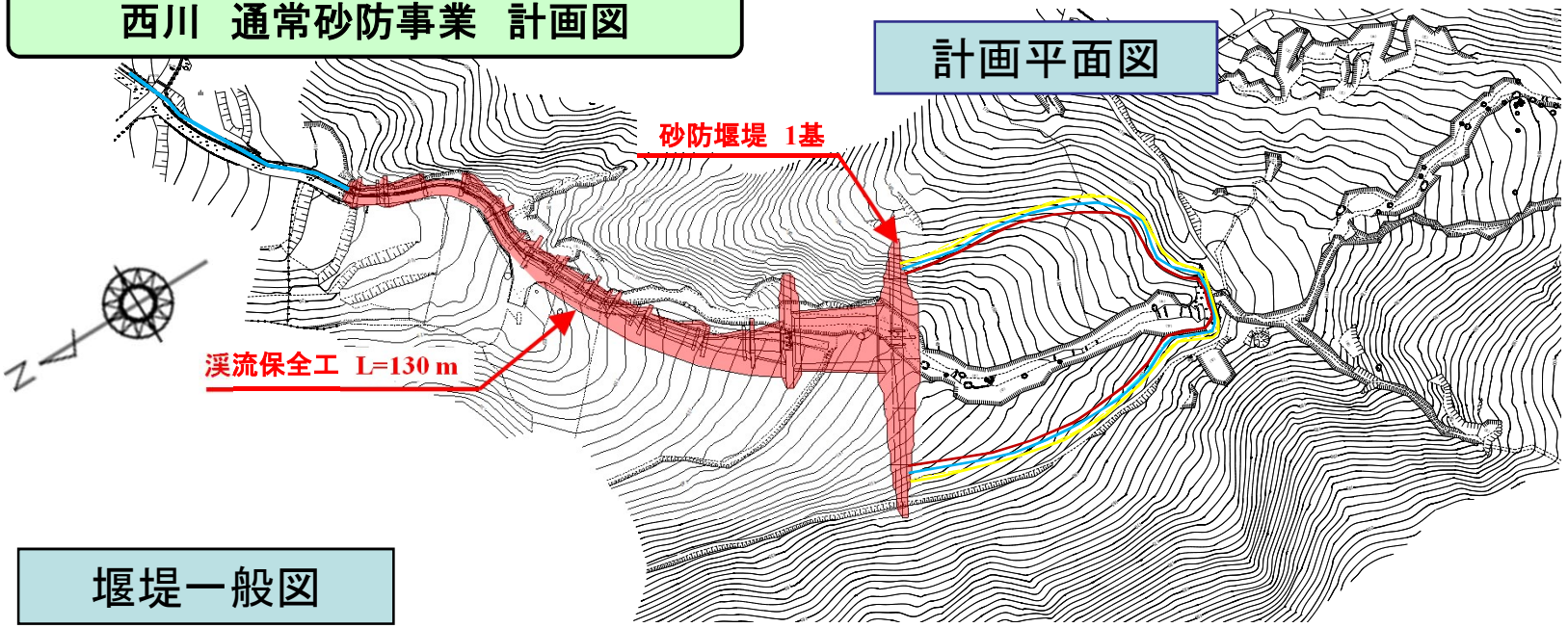
②要配慮者利用施設

③県道岡田善通寺線

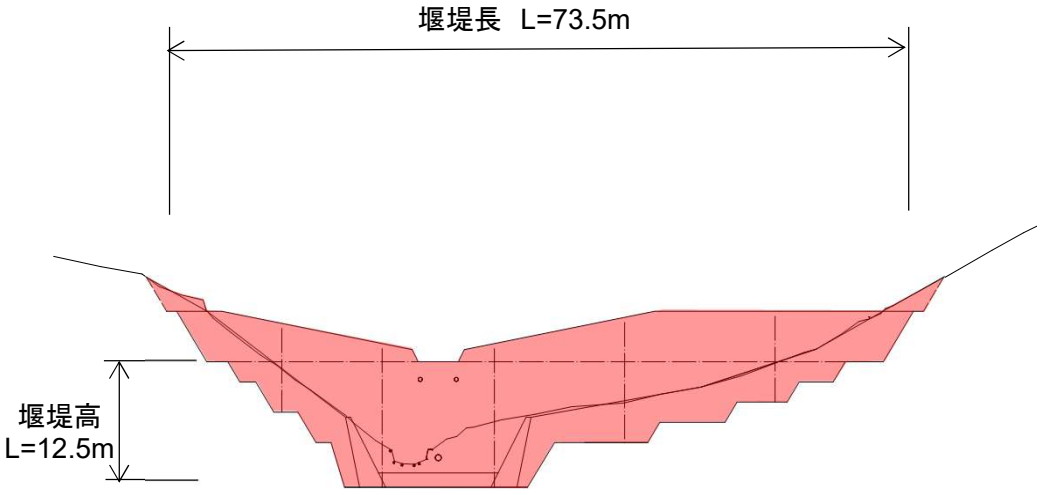
◇1．事業の概要

西川　通常砂防事業　計画図

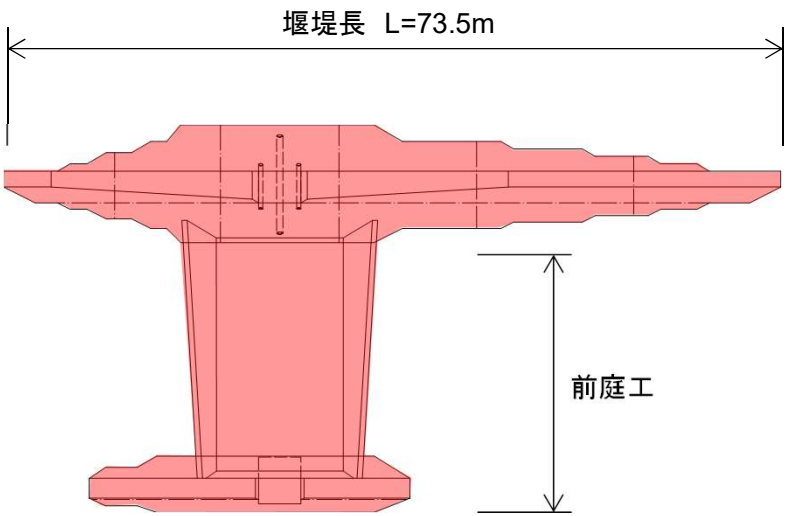
計画平面図



堰堤一般図



（堰堤正面図）

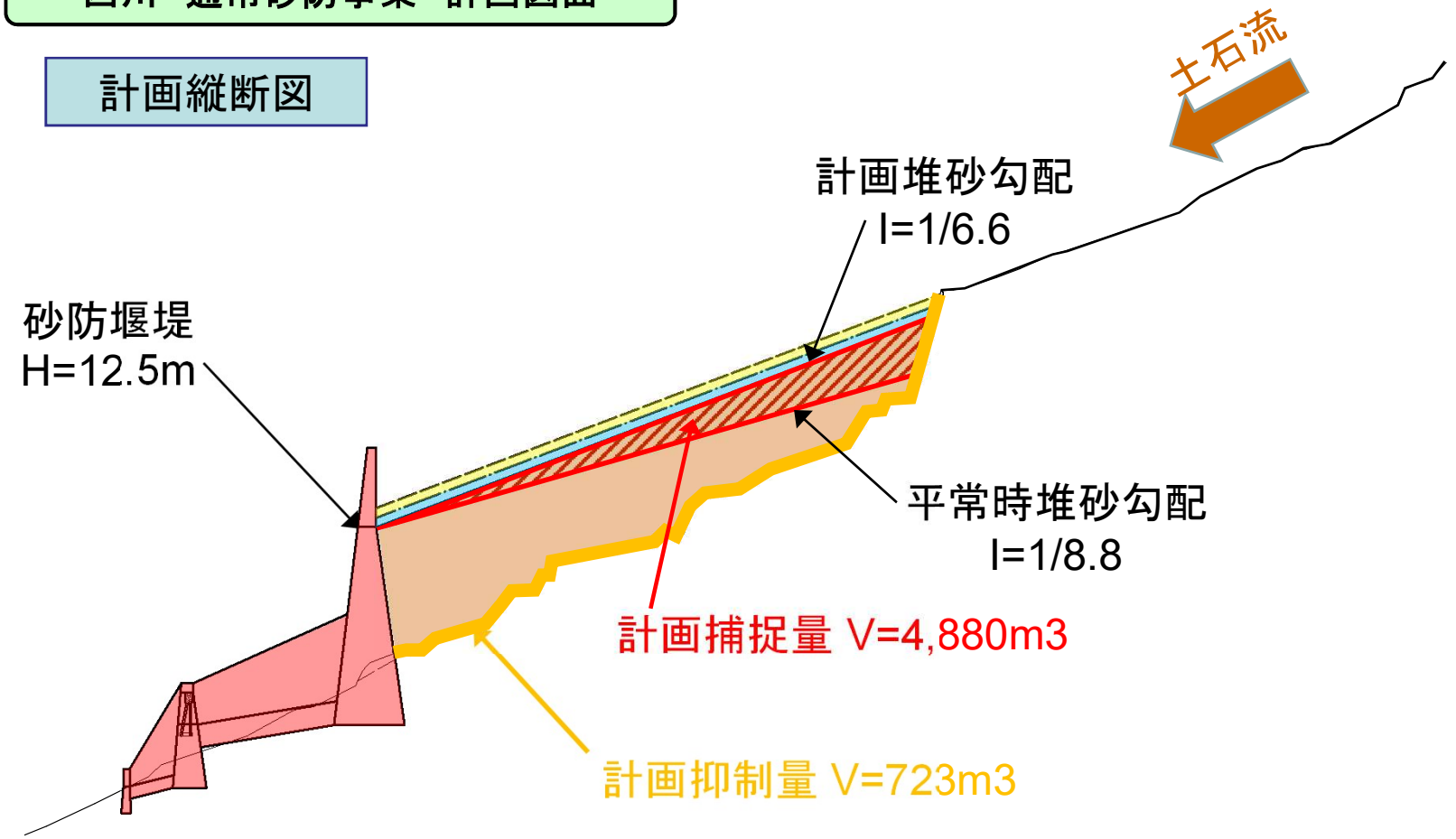


（堰堤平面図）

◇1．事業の概要

西川　通常砂防事業　計画図面

計画縦断図



堰堤地点での計画流出土砂量5,383m3を
砂防堰堤の計画捕捉量（赤線で囲まれた部分）4,880m3と
計画抑制量（オレンジ着色部分）723m3で止める。

◇2. 費用対効果分析

費用便益比(B/C)などの算定

費用便益比（Ｂ/Ｃ）の算定結果

・総便益 Ｂ＝1,681（百万円）
- 便益　　＝1,664.1（百万円）
- 残存価値　＝　16.6（百万円）

・総費用 Ｃ＝252（百万円）
- 建設費　　＝　249.3（百万円）
- 維持管理費＝　　2.9（百万円）

費用便益比 Ｂ/Ｃ＝6.67

純便益（Ｂ－Ｃ）の算定結果

・純便益 Ｂ－Ｃ

1,429（百万円）

平成27年度の西川 砂防事業全体計画書策定時に算出

◇3. 結論

これまでの経緯のまとめと対応方針（案）

これまでの経緯
平成27年度　現地踏査や予備設計に着手
平成28年度　（防災・安全社会資本整備交付金）通常砂防事業として採択され、現地測量、地質調査、詳細設計等に着手
令和　2年度　用地買収完了　工事用道路着手

事業の必要性
・砂防堰堤の設置は、土砂災害から県民の生命と財産を守るために有効な手段である。
・西川の保全対象は、人家20戸、県道岡田善通寺線、要配慮者利用施設等があり、土砂災害が発生した場合は下流域に甚大な被害が発生する恐れがある。
・土砂災害により県道岡田善通寺線が寸断された場合の地域生活や経済に与える影響は大きく、道路事業と連携し、早期に安全性を向上させる必要がある。
・令和2年度に用地買収が完了し、工事用道路に着手することから、令和3年度は従来の交付金事業から個別補助事業（事業間連携砂防等事業）に移行を図ることで、砂防堰堤、渓流保全工を集中的に整備し、災害予防事業を着実に進める。

対応方針（案）：実施